

令和元年度第 2 回 地域公共交通検討会議		会議概要
日 時	令和 2 年 1 月 24 日（金） 10：00～11：40	
会 場	中央区役所 5 階 対策室	
出席者	出席者名簿のとおり	
事 務 局	中央区地域課	
議 題	中央区生活交通改善プランの策定について	
会議内容及び 決定事項等	<p>○中央区生活交通改善プランの素案について、第 1 回目の会議で出された意見を踏まえ、追加・修正した改善プラン（案）について、地域課長より説明があり、その後、意見交換を行いました。</p> <p>○意見交換の主な内容</p> <p>① 自治協議会（第 4 部会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停分散地区（具体的なバス停位置示す）の写真を示し、乗り場マップを貼り、わかりやすくしてはどうか？</li> <li>⇒（回答）新潟交通 バス停が全部で約 1,500 か所ある。ダイヤ改正時には時刻表を未明までかかって貼り替えている。正直手が回らない。 2 年後に新潟駅全面高架化を控え、ダイヤ改正・路線変更等でまた、全面貼り替えが必要なため、その際に変更していくことだと思っている。</li> </ul> <p>② 新潟市ハイヤータクシー協会専務理事 佐々木氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・榎谷小路では、BRT 開業後もバス停が連続し、タクシーを目的の場所で止めることが難しくなっている。バス停を集約し、さらに進めて古町にもバスターミナルを設けてほしい。</li> <li>・歩道側にタクシー乗降しやすい道路の形状にし、後続車の進行を妨げずお客様の乗り降りができるような配慮も欲しい。</li> <li>⇒（回答）都市交通政策課 BRT 開業で路線が再編され、榎谷小路を運行するバスの本数は減少している。道路空間の再構築を含む利活用方策については、新潟駅高架化後の更なる路線再編の状況なども踏まえ、検討する必要がある。</li> </ul> <p>③ 自治協議会（第 4 部会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許証返納者へ、チラシの配布など、シニア半わりの PR を強化してほしい。</li> <li>⇒（回答）新潟中央警察署 前回の会議の提案を受けて、この度、「シニア半わり」の PR チラシを印刷</li> </ul>	

して配布することとした。

④ 自治協議会（第4部会）佐藤部会長

- ・自治協議会の委員から11月の全体会議で質問がありました。
- ・「自動車教習所のオーナーが受講者送迎用に走らせているバスを、利用時間外に役立ててほしいという話があった。」そういう活用はできるのか？

⇒（回答）国土交通省新潟運輸支局

活用はできなくもない。但し、遅延発生や転倒事故発生、忘れ物への対応をどうするかなど課題はある。

自家用車に不特定多数を乗せると、車検証にある「自家用自動車」の範疇を超える可能性もある。慎重な検討が必要。今後も相談してほしい。

⑤ 自治協議会（第4部会）松川委員

- ・福岡県小郡市の事例を紹介し、こういった事例を国土交通省は、ノウハウなどを積極的に開示してほしい。

○ その他

- ・自治協議会第4部会で新潟交通に座談会を申し出たところ、本会議で質問してほしい旨、回答があったため、部会でまとめた質問に対して各関係者から回答をいただきました。

① 自治協議会（第4部会）松川委員

- ・均一区間が「新潟島」に偏りすぎていると思う。駅南は人口が増えている地域であり、鳥屋野潟南部地区はBRT第2期整備計画に含まれる重要な地域である。但し単純に均一区間を拡大すれば減収になる。一方で新潟交通の社長さんは「路線再編後はゾーン運賃制度の導入を検討したい」と述べておられる。

- ・新潟駅高架化開業を機に「均一区間ほどの範囲が適当なのか」を検討し、その外はゾーン運賃制度に移行するなど、抜本的な見直しを行ってはどうか？

⇒（回答）新潟交通

どのような運賃制度が最適であるかは検討したい。

② 自治協議会（第4部会）佐藤部会長

- ・新エネルギー車両を導入して「環境に優しい会社」としてイメージアップを図ってはどうか？

⇒（回答）新潟交通

環境問題は大切ではあるが、価格が1企業の手におえるものではまだない。量産化して価格が下がれば話は違ってくる。

③ 自治協議会（第4部会）佐藤部会長

・新潟駅高架化後のターミナルや路線はどのようになるか？

⇒（回答）新潟交通

大まかなイメージ図は既にあり、25 バース（乗降場）ができるなど決定事項もあるが、ターミナルの細部はこれから。新潟市との共同作業なので話し合いも必要。路線再編後の姿もまだ具体化していない。

④ 自治協議会（第 4 部会）佐藤部会長

・車内の Wi-Fi 環境や充電などネット環境の充実に関する貴社の考えは？

⇒（回答）新潟交通

現在設備があるのは高速バス、空港リムジンバス、観光循環バスのみ。可能な範囲で今後取り付けていきたい。

⑤ 自治協議会（第 4 部会）佐藤部会長

・古町などバス停がたくさんある地域はバス停毎に至近の店舗名などを入れてわかりやすくしてはどうか？

⇒（回答）新潟交通

検討の余地はあるが、バス車内の表示や車内音声のアナウンスも全て設定しなおすなど、1 回当たり 100 万円単位のお金がかかる。現在、バス停も色分けで分かりやすくできないか、とも考えている。

⑥ 自治協議会（第 4 部会）松川委員

・八戸市の事例を参考に、一目で今、自分がいる位置と目的バス停が分かるよう工夫している地域もある。路線網の再編の際に全面的に「バス停」を見直してはどうか？

⇒（回答）新潟交通

すぐ応えられることではないが、検討していきたい。

⑦ 自治協議会（第 4 部会）松川委員

・前回会議でも伺ったが、バス停の「上屋」は多くの方が設置を望んでいる。一方、1 か所あたり 1,000 万円という工事費用は巨額。

全国的に上屋の設置を民間会社「エムシードゥコー」が行う例が増えている。新潟市もこの手法を取り入れて設置を拡大してはどうか？

⇒（回答）都市交通政策課、新潟交通

新潟市でもエムシードゥコーにより上屋が設置されている。広告収入が見込める停留所でないと設置が難しい面もある。

○今後のスケジュール

・今回の会議の内容と自治協議会での意見を参考にし、3 月に完成プランを構成員に書面送付する旨、事務局より報告がありました。

令和元年度 第2回 中央区地域公共交通検討会議 出席者名簿

(敬称略)

所 属	役 職	氏 名
中央区自治協議会	第4部会 部会長	佐藤 雅之
中央区自治協議会	第4部会 副部会長	竹田 良性
中央区自治協議会	第4部会	松川 由人
新潟島に循環バスを走らせる会	事務局長	野本 孝
国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局	運輸企画専門官	塩原 隆太郎
新潟交通株式会社	企画調整課 監理調整係長	坂井 拓磨
新潟交通株式会社	企画調整課	稲家 雄太
新潟交通観光バス株式会社	乗合バス課長	松田 英憲
新潟警察署	交通課長	本間 義昭
新潟中央警察署	交通管理係長	裏田 伸二
新潟市ハイヤータクシー協会	専務理事	佐々木 紀彦
新潟市都市政策部	都市交通政策課長補佐	丸田 喜之
新潟市中央区役所	建設課長	鈴木 直純
新潟市中央区役所	地域課長	岩渕 武紀
新潟市中央区役所	地域課長補佐	中島 正裕